

# 事例組織一覧（23組織）

分野	補助事業者	所在地	ITツール名	支援事業者
医療	安河内歯科医院	福岡県	WiseStaff-9Plus	ノーザシステム販売コンソーシアム
医療	子母口みどり薬局	神奈川県	PharnesⅢ-MX	メディコムコンソーシアム
飲食	(株)川千家	東京都	F X 4 クラウド	T K C 全国会
運輸	狭山貨物運輸(株)	埼玉県	F X 4 クラウド	T K C 全国会
介護	医療法人開生会	愛知県	ケア記録システム	(株)大塚商会
介護	(株)TMコンサルティング	大阪府	訪問看護業務システム	(株)カナミックネットワーク
介護	(株)トータルライフケア	東京都	F X 4 クラウド	T K C 全国会
介護	(有)はたホームケアサービス	奈良県	s m a r t shake	パラマウントケアサービス(株)
建築	(株)ZAG空間設計舎	京都府	e21まいスター+HP	T K C 全国会
建築	(株)ルーフホーム	奈良県	MADRIC・AD-1 プレゼンセット	(株)シーピーユー
建築	水嶋建設(株)	愛知県	ARCHITREND VR	福井コンピュータアーキテクト(株)
建築	(有)アクティブ	兵庫県	ARCHITREND ZERO	福井コンピュータアーキテクト(株)
宿泊	(株)マイハウス社	東京都	F X 4 クラウド	T K C 全国会
宿泊	(株)胎内リゾート	新潟県	かんざしクラウドシャシーンEA	(株)かんざし
宿泊	(株)朝野家	兵庫県	支配人くん サイトコントローラ連携	(株)クリップサイト
宿泊	(有)仙景	神奈川県	はなぶさDirect	(株)ナバック
小売	(有)まるみ麴本店	岡山県	info-Logi販売管理	インフォポート(合)
小売	(有)レビュー	千葉県	DSBホームページ活用ソリューション	リコージャパンコンソーシアム
小売	若井糧穀(株)	群馬県	DSBホームページ活用ソリューション	リコージャパンコンソーシアム
保育	プラス・スポーツ(株)	東京都	会計・給与計算freee業務改善コンサルセット	フリー(株)
保育	(合)イネイト保育会	京都府	コドモンシステム・ソフトウェア導入支援付き	(株)スパインラボ
保育	(社福)本荘すこやか福祉会	福井県	(社福)会計DB+HP	T K C 全国会
保育	(有)ウェル	長崎県	DSBホームページ活用ソリューション	リコージャパンコンソーシアム

昭和7年開業の歯科医院。口腔機能だけでなく体のケアも考えた治療に取り組んでいるITツールを利用したサービス品質の維持向上と間接業務の効率化を実現。

## 組織概要

所在地：福岡県粕屋郡新宮町下府5-11-3  
 設立：昭和7年  
 従業員：7名  
 URL：http://www.yasdc.jp/

## 数字でみる当社の指標

労働生産性推移

19.8%

売上推移

26.8%

後年報告資料より

## IT導入のきっかけ

システム間の情報連携ができておらず、間接業務の効率面で改善の余地があった

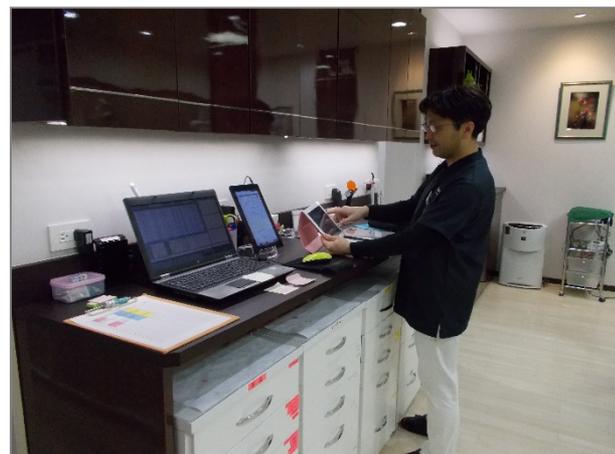
- 以前から顧客情報管理とレセプト処理業務にシステムを導入していたが、相互に情報連携ができておらず、患者の情報確認に時間がかかる、レセプト業務に何百枚も紙を印刷するなど、間接業務の効率化の余地があった。
- 既存システムのメーカーの営業担当から、以前紹介を受けた新たなシステムがIT導入補助金の対象になると教えてもらい、ITツール導入による効率化を実現できれば投資も回収できると考え導入を決断。



## 取組みの内容

電子カルテ作成やレセプト・検査記録業務機能を搭載したITツールを導入

- 電子カルテ作成やレセプト業務、検査記録業務機能を搭載したシステム「WiseStaff-9Plus」を導入した。
- <導入の進め方>
- 院長が中心となってノーザ社と導入を進めた。
- 医院のスタッフは業務のことを理解しているため、導入後に一通りの説明を受けるだけで、スムーズに業務にあたることができた。
- ツールを利用する上で不便がないように、一人ひとりの専用端末を用意した。



## 効果

待ち時間の短縮により、患者の満足度が向上  
 効率化によって対応可能な患者数が増えた

- 過去情報の検索や予約確認といった受付業務の効率化によって、対応可能な患者数が増えた。
- 受付業務が効率化されたことで待ち時間が短縮し、満足度が向上した。
- レセプト関連の業務では、以前は毎月1~2時間かけ約300件程度を紙に印刷していたが、1枚のCD-Rの作成で済むようになった。
- タブレット端末から歯科検診の記録ができるため、サービス現場の業務効率が向上した。
- スタッフの業務が楽になったことでスタッフのモチベーションが向上した。



## ITツール

### WiseStaff-9Plus

メーカー

株式会社ノーザ

支援事業者

ノーザシステム販売コンソーシアム

コミュニケーション

●

給与

決済

●

顧客管理

原価・業務管理

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

予約



# 子母口みどり薬局

耳鼻科を中心とした地域に密着した調剤薬局。在宅介護の薬管理のサポートや薬の配達も行う薬歴管理とレセプト業務一体型のITツール導入により大幅な業務時間削減を実現

## 組織概要

所在地：神奈川県川崎市高津区子母口975-105

設立：平成25年5月（開局は約30年前）

従業員：9名

URL：https://www.otodoke-midori.com/

## 数字でみるIT導入の効果

**166時間**

年間業務削減時間（推定）

## IT導入のきっかけ

調剤対応科を増やしたことで業務量が増加。新たなレセプトコンピューター導入を検討

- 調剤対応科を増やした2年目あたりから、業務の量と煩雑さが増していき、業務効率化が課題だった。特にそれまで使用していたレセプトコンピューターは、所要時間や入力のしづらさ、薬歴管理面などにおいて業務効率化を図る上でのネックになっていた。
- インターネットでIT導入補助金の存在を知り、以前別の薬局で使用し、当薬局の業務にあっている製品のメーカーに問い合わせたところ補助金の利用が可能であることが分かり、導入を決断。

## 取組みの内容

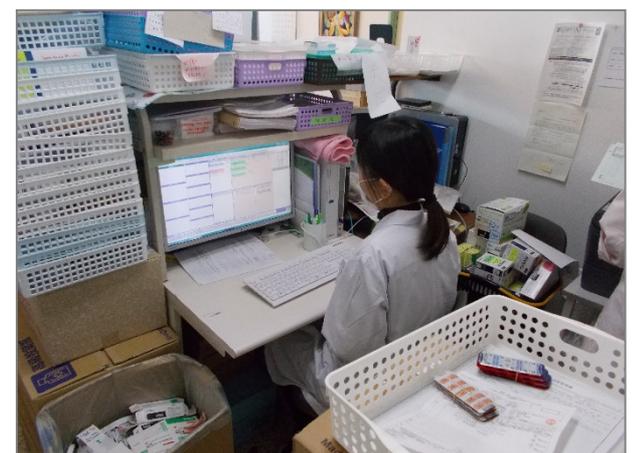
電子薬歴管理システムとレセプトコンピューターが一体となったITツールを導入

- 電子薬歴管理システムとレセプトコンピューターが一体となった「PharnesIII-MX（レセコン一体型電子薬歴システム）」を導入。  
＜導入の進め方＞
- メーカーによる既存ツールからのデータ移行（1週間）、対象者別に教育（2回）の他、電話や来社によるアフターフォローあり。
- 運用面では、過去のレセプト確認のため既存ITツールを1年維持。また、2年分の過去データ移行に伴う修正作業が月10数件発生。

## 効果

従来3名で行っていた経理業務を1.5名でできるようになり、超過勤務もゼロに！

- 薬歴管理の電子化により、患者様情報の確認時間が削減したことでお薬の提供スピードが向上し、満足度向上につながっていると実感。また、紙の保管スペースの削減にもつながった。
- 薬歴管理面では、1件あたりで薬歴を探す時間が約30秒、記入時間が約10秒短縮されたため、年間約133時間の業務削減効果（推定）。
- レセプト業務では、入力作業が1件あたりで約10秒削減されたため、年間約33時間の短縮、出力業務は月15分削減されたため、年間約3時間の短縮となり、合計で年間36時間の業務削減効果（推定）。



## ITツール PharnesIII-MX（レセコン一体型電子薬歴システム）

メーカー エムシーシステム株式会社

支援事業者 メディコムコンソーシアム

コミュニケーション		給与		決済	
顧客管理	●	原価・業務管理		人事・シフト	
財務・会計管理		販売・店頭	●	予約	

# 株式会社川千家

創業1779年の鰻・川魚料理店。柴又帝釈天の参道にある食事処は多くの観光客で賑わうクラウドサービス型会計システムの導入により業務の正確性が向上

## 組織概要

所在地：東京都葛飾区柴又7-6-16  
 設立：安永8年（1779年）  
 従業員：45名  
 URL：https://www.kawachiya.biz/

## 数字でみるIT導入の効果（見込）

▲ 2週間

資金繰り表作成・出力業務

## IT導入のきっかけ

経理業務の安定性と効率性の両面で課題を抱えていた

- 以前はインストール型の会計・給与ソフトを利用しており、バージョンアップの手間や会計業務の安定性の面で課題を抱えていた。
- 毎月の会計事務所のチェックも、来社してもらう必要があり、都合がつかず期間が空いてしまうこともあった。
- 税理士から、クラウド型の会計ソフトへの移行とIT導入補助金の活用について提案を受け、上記課題解決に期待が持てたことから導入を決定した。



## 取組みの内容

クラウド型会計ソフトへの移行と販売管理システムとの連携を実現

- 会計ソフトをオンプレミス型からクラウドサービス型へ移行
- 従来別々に機能していた会計システムと販売管理システムの連携
- <導入の進め方>
- 導入の際はTKCから丁寧に操作方法を教えてもらい、不明点については、インターネットを介したりリモートサポートを受けることができたのでとてもスムーズだった。
- 会計システムは3ヶ月、給与システムは1年間、新旧システムを並行稼働してデータの整合性をチェックしながら移行を行った。



## 効果

バージョンアップ作業の手間からの解放されるとともに業務の正確性も向上

- クラウドサービスにより、パソコンの故障等によるデータ消失の心配がなくなり、ソフトウェアのバージョンアップ作業の手間から解放された。
- 会計事務所がクラウド経由でいつでも会計情報をチェックできることで、複雑な処理などもすぐに確認・修正してもらえるようになり、業務の正確性が高まった。
- 今後は資金繰り表も出力できるようにする予定で、これができるようになると、Excelと手作業で行っていた業務が自動化され、年間約2週間分の業務削減が見込まれる。



## ITツール

## FX4クラウド

メーカー 株式会社TKC

支援事業者 TKC全国会

コミュニケーション		給与		決済	
顧客管理		原価・業務管理	●	人事・シフト	
財務・会計管理	●	販売・店頭		予約	

川千家  
KAWACHIYA

# 狭山貨物運輸株式会社

「匠」をキーワードに、重機・機械、樹木などの専門技術を必要とする運送サービスを提供  
クラウド型会計システムの導入で各拠点がつながり、情報の「見える化」と業務効率化を実現

## 組織概要

所在地：埼玉県狭山市入間川3146-2  
 設立：昭和40年5月  
 従業員：111名  
 URL：http://www.sayamakamotsu.co.jp/

## 数字でみるIT導入の効果



本社における月次経理処理所要日数

## IT導入の きっかけ

4拠点の経理業務を本社のみで行っており、業務効率化とBCP対策が長年の課題だった

- 本社以外の4拠点の経理業務を本社のみで行っていたため、各拠点からの書類の収集・入力作業や月末の経理処理が集中していた。この非効率な状態は30年以上にわたって続いており、効率化が長年の課題だった。本社一極集中の解消は、BCP対策の面でも課題だった。
- 税理士事務所から今回導入したITツールを紹介された。課題解消が期待できるものの投資判断のタイミングが見計らっていたところ、税理士事務所からIT導入補助金を教えてもらい、導入を決断した。

## 取組みの内容

各拠点に経理処理を分散させるため、クラウド型会計システムを導入

- クラウドサービス型会計システム「FX4クラウド」を導入した。  
 <導入の進め方>
- 取締役（総務部長）、税理士、支援事業者の三者で導入を進めた。
- 教育に関しては、支援事業者が各拠点を回ってサポートを行った。
- 平成29年6月から新システムの運用を開始。決算時期にあわせた良いタイミングでの移行となった。
- 導入を予定していた3拠点のうち1拠点は現在未導入だが、運用体制や組織の見直しを行った後、導入を予定している。



## 効果

クラウド化により各拠点がつながったことで、経理情報の「見える化」と経理業務の効率化を実現

- クラウド化によって各拠点がつながったことで、経理情報が日々「見える化」され、従来生じていたロスタイムもなくなった。
- 業務効率化によって時間に余裕が生まれ、これまで手が回っていなかった経営資料の作成や、営業情報の社内共有に時間を割くことができるようになり、業績にも好影響を与えている。
- 毎月4日程度かかっていた経理処理が、現在は1日弱に短縮するなど、営業所と本社間の情報共有と経理処理の時間短縮につながった。

## ITツール

## FX4クラウド

メーカー：株式会社TKC  
 支援事業者：TKC全国会

コミュニケーション		給与		決済	
顧客管理		原価・業務管理	●	人事・シフト	
財務・会計管理	●	販売・店頭		予約	

医療法人開生会が運営する老人保健施設。法人内施設との連携により切れ目のない医療・ケアを推進  
タブレット端末を活用した記録業務の電子化により、業務時間の短縮や情報共有の進展が実現

## 組織概要

所在地：愛知県名古屋市中川区福島1-148  
 設立：平成11年4月  
 従業員：89名  
 URL：https://www.kaisei-lavender.net/

## 数字でみる当施設の指標

労働生産性

7.7%

勤務時間

-3.6%

(後年報告資料より)

## IT導入の きっかけ

大量の書類の管理に多くの手間が発生。人手不足でもサービスの質向上を目指しIT導入を決断

- 人手不足の中でも利用者に寄り添う時間の確保やサービスの質向上のためには、業務の効率化による負荷軽減・離職防止が課題だった。
- 請求業務以外は紙ベースで運用しており、カルテなど大量の書類が保管スペースを圧迫していた他、保存・管理に多くの手間を要していた。
- 支援事業者からITツールの提案をされたものの、他の設備投資を終えた直後でもあり、もう少し時間が必要と考えていたタイミングでIT導入補助金の情報を教えてもらい、導入を決断した。

## 取組みの内容

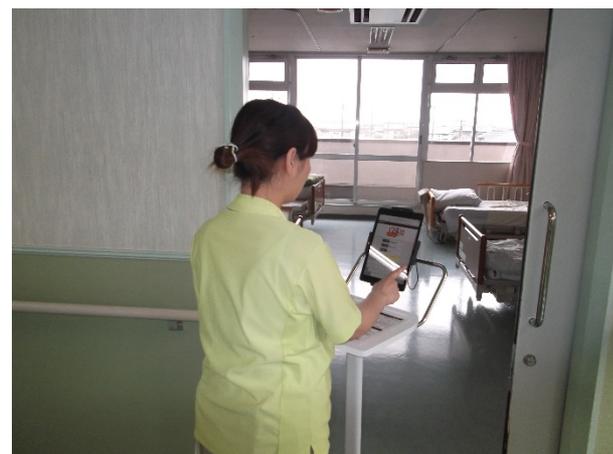
情報連携を見据え、グループ内の病院と同じメーカーの管理システムを導入

- 情報連携を見据え、法人内の病院で導入していたシステムと同一メーカー（ワイズマン）の管理システム（ケア記録システム2170574）を導入。
- <導入の進め方>
- 導入は、当施設・支援事業者・メーカーの3者で進め、無線LANの整備など3ヶ月近くかけて準備を行った。
  - 普及・運用面では、各部から多職種の担当者が運用方法・ルールを決め、約半年の移行期間を設けて段階的に導入・運用を進めた。

## 効果

タブレット端末を活用した記録業務の電子化により、業務時間短縮や情報共有の進展につながった

- 記録業務では、その場でタブレット端末に入力すれば各種記録等に反映されるため、転記作業がなくなり、業務効率の向上や時間短縮につながった。
- 電子化によって、カルテをはじめとする情報を各部署のコンピューター・タブレット端末から検索・閲覧できるようになり、業務・申し送り時間の短縮、検索の効率化につながり、情報共有も進展した。
- 従来は事務作業に充てていた時間をケアの時間に充てられるようになり、サービスの質の向上につながった。



## ITツール

## ケア記録システム2170574

メーカー

株式会社ワイズマン

支援事業者

株式会社大塚商会

コミュニケーション



給与

決済

顧客管理



原価・業務管理

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

予約

2017年に新規事業として訪問看護ステーションを立ち上げ、急成長中  
 新規事業立ち上げ前に効率的なオペレーションを計画し、サービスの質の向上を図るためのIT投資を実施

## 組織概要

所在地：大阪市西成区天下茶屋3-26-16  
 設立：平成25年3月  
 従業員：14名（訪問看護ステーション）  
 URL：https://www.ortho-g.co.jp/tm/tmconsllting/

## 数字でみる当社の指標

労働生産性

**56.2%**

（後年報告資料より）

## IT導入の きっかけ

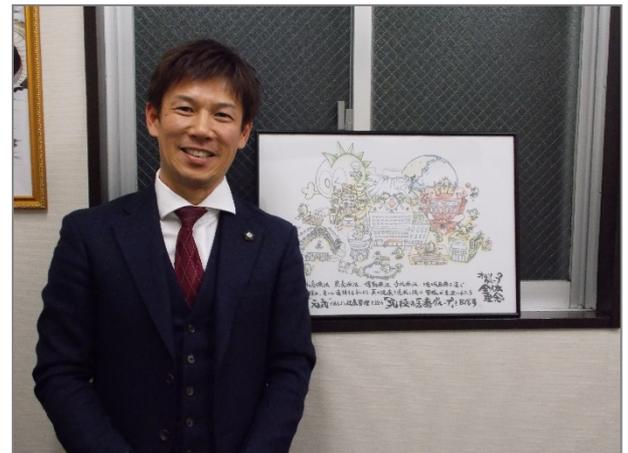
新規事業立ち上げにあたり、営業と良質なサービス提供に注力するため作業負荷軽減が課題だった

- 2017年に新規事業である訪問看護事業の立ち上げにあたり、営業活動と良質なサービス提供に注力するため、現場の作業負荷軽減を課題として認識していた。
- 今回導入した業務支援システムは前職で使用経験があり、使い勝手の良さや業務効率化にもつながったことから、立ち上げと同時の導入を予定していた。そのタイミングで支援事業者からIT補助金の説明を受け、同補助金の活用による導入に至った。

## 取組みの内容

前職で使い勝手の良さを実感していた業務支援システムを事業立ち上げ3ヶ月後に導入

- 制度変更・書類改訂への迅速に対応し、タブレットでの利用も可能な電子カルテとレセプトのITツール「訪問看護業務システム」を導入  
 <導入の進め方>
- 管理者（看護師）が現場のオペレーションを考え、ITツールの利用機能を選別。
- 教育は支援事業者が2回程度実施。スタッフが若いこともありスムーズに導入を進めることができた。



## 効果

スタッフの不満要因解消、比較優位性を持つサービスの提供により、利用者数の増加を実現

- 事業開始当時は5～6名のスタッフで、PC2台を使用していたため「待ち時間」が生じ、非効率だった。今は、13名のスタッフで、PC8台、タブレット2台を利用。特に、タブレットはリモートでの情報確認を可能にし、24時間対応体制実施に貢献。
- 堅実なサービス提供が支持され、利用者数が増加している。
- スタッフの負荷が削減され、職場環境に対する不満も書類の作成・管理に関する不満は解消できた。

## ITツール

## 訪問看護業務システム

メーカー 株式会社カナミックネットワーク

支援事業者 株式会社カナミックネットワーク

コミュニケーション	●	給与	決済
顧客管理	●	原価・業務管理	人事・シフト
財務・会計管理		販売・店頭	予約



都内に6つの拠点を構え、訪問看護やリハビリをはじめとする医療・介護サービスを提供  
クラウド型会計システムの導入により、経理業務の効率化・税理士事務所との連携強化を実現

## 組織概要

所在地：東京都世田谷区奥沢3-45-6  
 設立：平成9年  
 従業員：130名  
 URL：https://www.ikiikitlc.co.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

導入後

1拠点

6拠点

会計ソフト利用可能拠点数

## IT導入の きっかけ

インストール型会計ソフトを利用しており、1台のPCでしか使用できず、非効率で不便な状況だった

- 以前はインストールタイプの会計システムを利用していたため、1台のPCしか使用できない上、経理業務をみてもらっている税理士にも毎年来社してもらう必要があるなど、非効率で不便な状況だった。
- 税理士事務所の移転や入力担当者の退職などが重なり、かねて顧問税理士から勧められていたクラウド型会計システムを検討していた。
- 新たなシステムの導入に踏み切るまでには至っていなかったが、顧問税理士からIT導入補助金の紹介を受けて導入を決断。

## 取組みの内容

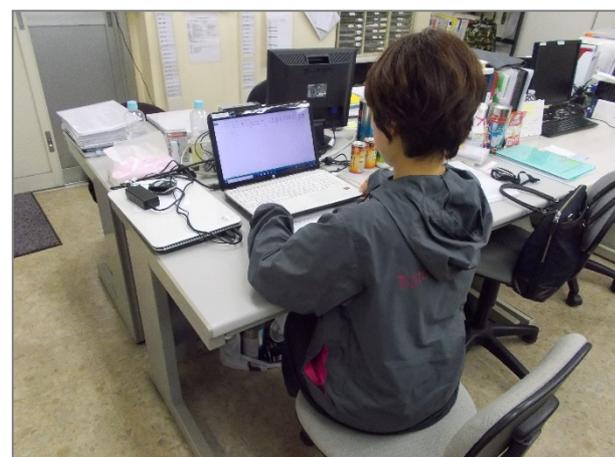
ベンダーの説明会とサポートにより円滑にクラウドサービスへの移行

- 会計システムをインストール型からクラウドサービス型（FX4クラウド）へ移行した。
- <導入の進め方>
- 平成29年3月の採択後、同月中に新システムを導入した。
  - 顧問税理士と経理担当の取締役が導入・運用を進めた。
  - 導入にあたっては、同取締役がTKCの操作説明会に参加し、不明な点をサポート窓口にお問い合わせる形で操作方法を習得した。

## 効果

どの拠点においても経理情報のチェックや作業が可能になり、税理士事務所との連携も強化

- 税理士が来社しなくてもタイムリーに経理情報の確認ができるようになり、税理士事務所との連携が強化できた。
  - 固定のPCに縛られず、どこの拠点においても経理情報のチェックと作業が可能になった。
  - 経理情報を電子化したことで、紙ベースで運用していた頃に比べてコピー代や保管スペースが削減できた。
- ★同社では、拠点やサービス毎の収支を把握するために、Excelを使用して管理会計を行っているが、今回導入したITツールを活用して自動化していく予定。



## ITツール

## FX4クラウド

メーカー

株式会社TKC

支援事業者

TKC全国会

コミュニケーション

給与

決済

顧客管理

原価・業務管理

● 人事・シフト

財務・会計管理

● 販売・店頭

予約



株式会社 トータルライフケア

# 有限会社はたホームケアサービス

介護用品レンタルを主要事業として、ケアマネージャーによる居宅介護支援のサービスを展開  
タブレットを活用した業務支援システム導入により営業活動をはじめとする業務効率化が実現

## 組織概要

所在地：奈良県吉野郡吉野町檜井494-1  
設立：平成14年5月  
従業員：7名

## 数字でみるIT導入の効果

導入後

▲ 1 ~ 2 割

社長の業務負担

## IT導入の きっかけ

書類のやりとりが多く、時間や手間がかかっていた。なるべく書類を減らすことで効率化を目指す

- 顧客との書類のやりとりが多く、転記作業や管理などの手間がかかっていた。限られた人数・時間を有効に使うためにもできるだけ紙の書類を減らして効率化することが課題だった。
- 支援事業者（メーカー）の展示会で今回導入したITツールのことを知り、導入したいと考えていたが、コストや既存システムもあるため決断できずにいたところ、支援事業者からIT導入補助金の情報を得て導入を決断。



## 取組みの内容

タブレットの現場活用もでき、介護用品レンタル業務に特化した業務支援システムの導入

- 介護用品レンタル業界向け業務支援システム（smart shake S-1-1）を導入。通信キャリアまでオールインワンのタブレットを現場で活用できるようになった。
- <導入の進め方>
- 社長、支援事業者、クラウドサービス開発会社の3社で導入を推進。平成29年9月に導入後、翌年3月までの半年間かけて試験運用を行った。有効性を確認できたことから追加で1台タブレットを導入。



## 効果

営業活動をはじめとする業務効率が向上し、社長の業務も1~2割減少

- 外出中でも情報確認や入力業務などができるようになり、業務効率が上がった。
- 紙のカタログを持ち歩く代わりにカタログデータをタブレットに入れて営業活動に活用できるようになり、負担の軽減とともに、予定していなかったお客様の訪問も可能になった。
- 営業活動が効率化され、商圈を広げていく事が可能になった。
- 既存システムも使用しているため、一部業務の重複が発生しているが、それでも社長の業務がおおよそ1~2割程度減少した。



## ITツール

smart shake S-1-1

メーカー

パラマウントケアサービス株式会社

支援事業者

パラマウントケアサービス株式会社

コミュニケーション

●

給与

決済

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

予約

●



# 株式会社ZAG空間設計舎

平成13年創業の建築設計事務所。デザイン性と品質を兼ね備えた住宅や店舗設計を手掛けている  
会計システムへの移行により、税理士との連携強化による業務効率化とHP刷新による新規顧客開拓の実現。

## 組織概要

所在地：京都府宮津市字溝尻513-1  
 設立：平成13年  
 従業員：2名  
 URL：http://www.z-a-g.net/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

3.5回

導入後

2.5回

決算処理のため税理士訪問回数

## IT導入の きっかけ

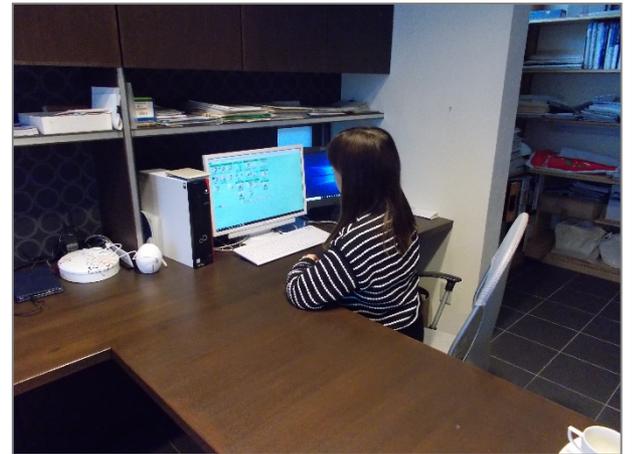
可能な限り本来業務に時間を割くため、経理処理業務などの効率化が課題だった

- 可能な限り本来業務に時間を割くため、経理処理業務などの効率化が課題だった。以前の会計ソフトは、問題が生じた際、内容によってはメーカーと税理士双方への問い合わせが必要になることもあった。
- IT導入補助金のことはセミナー等を通じて知っていたが、具体的に自社に適したITツールを調べる時間はなかった。
- 税理士から新たな会計ソフトをIT導入補助金を活用して導入することを提案され、税理士との連携がスムーズになると判断し、導入を決断。

## 取組みの内容

税理士事務所との連携を効率化し、経理処理にかける時間を減らすため、新たな会計ソフトを導入

- 設定から運用まで税理士事務所のワンストップサポートが受けられる会計ソフト（e21まいスター+HP）を導入した。
- <導入の進め方>
- 導入後、移行期間を半年間設け、その間に税理士のレクチャーにより操作方法を習得。同時期に税理士が新システムへの過去データの入力を行った。
  - 導入半年後に決算を迎え、導入したソフトへ移行した。



## 効果

税理士の訪問回数が年間3~4日から2~3日に短縮

- 会計業務や会計ソフトの操作方法等の確認を税理士事務所がワンストップで対応してもらえるので、会計業務がスムーズになり、会計業務にかかっていた時間も短縮できた。
- 今回導入した会計ソフトにはホームページ作成サービスもついているため、自社のホームページを刷新したことで、お客様からの問合せなどにおいて効果が表れている。
- 以前は、決算処理のために税理士が年に3~4回訪問していたが、現在は年に2~3回に減少。サポートのための訪問回数も減少しており、双方にとって業務効率化が進んだ。

## ITツール

e21まいスター+HP

メーカー

株式会社TKC

支援事業者

TKC全国会

コミュニケーション

●

給与

●

決済

●

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

●

予約

# 株式会社ルーフホーム

住宅請負工事をメインに、独自のコンセプトで規格住宅の提案・販売を手掛けるITツールの導入により完成イメージを3D映像として示せるようになり、信頼感・安心感が向上

## 組織概要

所在地：奈良県香芝市瓦口208-1  
 設立：平成22年8月  
 従業員：5名  
 URL：http://www.roof-home.co.jp/

## 数字でみる当社の業績

労働生産性推移

7.5%

勤務時間推移

▲0.15%

※後年報告資料より

## IT導入のきっかけ

住宅提案の際にお客様に具体的なイメージを持っていただき、不安を取り除くことが課題だった

- 住宅提案の際に、お客様は具体的なイメージを持つことが難しく、不安を感じる傾向にあり、その不安を取り除く事が課題だった。
- 平成29年頃から競合とバッティングすることも増えてきており、自分達の提案を正しく伝え、評価いただくための手法を模索していた。
- 知人からの口コミでITツールの存在を知り、まずは1台を導入してやりくりしていたが、ツールメーカーからIT導入補助金の紹介を受け、追加導入を決断した。



## 取組みの内容

提案する家を3D化・イラスト化し、お客様に具体的なイメージを伝えられるITツールの導入

- 3Dの外観・内観パースを生成できる建築3次元CAD「MADRIC・AD-1 プレゼンセット」を導入（IT導入補助金を活用して2台目を導入）。  
 <導入の進め方>
- 導入はスムーズだったが、運用・活用面で工夫を行った。1件毎の商談にこのツールへゼロからインプットすると非効率なので、規格住宅として標準モデルをつくってお客様へ示し、打ち合わせを通じてアレンジを加える方法によって効率的・効果的な活用ができています。



## 効果

従来3名で行っていた経理業務を1.5名でできるようになり、超過勤務もゼロに！

- 完成イメージをしっかりと理解してもらえるようになり、提案に対するお客様の信頼感・安心感が高まった。
- 社内部門間でのイメージ共有が容易・正確になるとともに、お客様と当社でイメージの違いによるトラブルが減った。
- ITツールの追加導入によって、複数の担当者が1台のPCでやりくりすることがなくなり、新たな取組みの「規格住宅」に注力できるようになった。
- 以前は外注していた完成イメージをすぐに作成できるようになり、コスト・時間の削減につながった。



## ITツール MADRIC・AD-1 プレゼンセット

メーカー 株式会社シーピーユー

支援事業者 株式会社シーピーユー

コミュニケーション	●	給与		決済	
顧客管理	●	原価・業務管理		人事・シフト	
財務・会計管理		販売・店頭	●	予約	



昭和39年創業の住宅を中心とした設計・施工会社。「木」の素材を活かし、健康にやさしい家づくりを提案  
VR（バーチャルリアリティ）技術を活用しリアルな完成イメージを持ってもらうことでお客様の納得感が向上

## 組織概要

所在地：愛知県豊田市伊保町西浦30  
設立：昭和47年（昭和39年創業）  
従業員：10名  
URL：<https://mizushimanoie.jp/>

## 数字で見る当社の指標

労働生産性推移

60.8%

勤務時間推移

-7.2%

後年報告書より

## IT導入の きっかけ

お客様にリアルな完成イメージを持ってもらうためにVR技術の活用を検討していた

- お客様との商談において、現行のITツールで作成したパース（立体図）を使用していたが、広さや高さなどをリアルな完成イメージをもってもらうためにVR技術を活用したいと考えていた。
- VRは業務上必須の機能ではなく、コストもかかるため導入に踏み切れていなかったが、現行のITツールのメーカー（福井コンピュータアーキテクト）から、ITツールへのVR機能の実装を、IT導入補助金活用とあわせて提案してもらい、導入を決断した。

## 取組みの内容

現行ツールの機能拡張という形でVR機能を実装  
リモートワーク実現に向けライセンスを追加購入

- 現行のITツールの機能拡張という形でVR機能を実装した。
- ライセンスを追加購入し、ツールに精通した子育て中の社員のリモートワーク環境を整備。自宅での業務や他スタッフへ指導を可能にした。
- <導入の進め方>
- 平成29年9月にメーカーと契約し、翌月導入。VRをスムーズに動かせる性能のパソコンが少なく、選定と調達に時間を要した。
- ツールに精通した社員が使い方を習得し、その社員が他スタッフへ使い方を指導した。

## 効果

VRの活用で顧客にリアルなイメージを伝えられるようになり、意思決定を後押しする効果が生まれた

- VR機能の活用でお客様にリアルな完成イメージを持ってもらえるようになり、住宅購入という大きな意思決定を一步後押しする効果が生まれた。
- 現状VR機能を利用して進めている商談は、全て成約が見込まれており、近く定量的な成果として出てくる見込み。
- ライセンスの追加購入によってリモートワークが可能になり、子育て中のスタッフが在宅での業務や他の社員へツール教育を行うことも可能になった。



## ITツール

## ARCHITREND VR

メーカー	福井コンピュータアーキテクト株式会社		
支援事業者	福井コンピュータアーキテクト株式会社		
コミュニケーション	●	給与	決済
顧客管理	●	原価・業務管理	人事・シフト
財務・会計管理		販売・店頭	予約

創業45年の設計・施工事務所。ライフスタイルや時代に合った提案と昔からある素材の活用を心がけている  
CADシステムのライセンス追加により、作業スピードが向上し、対応可能な案件数も増加

## 組織概要

所在地：兵庫県豊岡市弥栄町4-29  
設立：昭和48年  
従業員：4名  
URL：<http://www.e-active.net/>

## 数字で見る当社の指標

労働生産性推移

48%

売上推移

11.8%

後年報告資料より

## IT導入の きっかけ

CADシステムの1つのライセンスを3名で利用しており、作業効率や教育面で課題を抱えていた

- 4 - 5年前からCADシステムを使用していたが、1つのライセンスを3名で利用しており、一人が利用すると他の人が使えず、作業効率や技術教育の面で課題だった。
- 以前からライセンスを追加したいと考えていたものの、緊急性は高くないため実施に至っていなかったが、同ツールのメーカー（支援事業者）の営業担当からIT導入補助金の情報を教えてもらい、ライセンスの追加を決断した。

## 取組みの内容

CADシステムのライセンス追加とオプション導入

- 使用していたCADシステム（ARCHITREND ZERO）のライセンス数を追加し、並行作業やリモートワークの環境を実現。
- 提案力強化に向けて、パース（3D完成予想図）を作成できるオプション機能をあわせて導入した。

### <導入の進め方>

- すでに使用していたシステムのライセンス追加のため特別な取組みはなし。メーカーから追加ライセンスを付与され、インストールすることで導入完了。



## 効果

作業スピード向上により対応可能件数が増加  
提案力の向上によりクレームも減少

- 見積り確認や製図作業等を並行して行うことができるようになり、作業スピードが向上したことで、お客様をお待たせする事が減少するとともに、対応可能な案件数も増えた。
- リモートワーク環境が実現したことで、育児中の社員も自宅で業務ができるようになり、作業効率が向上した。
- パースの作成ができるオプション機能によって提案の表現力が向上し、お客様との商談や工務店とのコミュニケーションが円滑になり、クレームも減少した。

## ITツール

## ARCHITREND ZERO

メーカー 福井コンピュータアーキテクト株式会社

支援事業者 福井コンピュータアーキテクト株式会社

コミュニケーション		給与		決済	
顧客管理	●	原価・業務管理		人事・シフト	
財務・会計管理		販売・店頭	●	予約	



「日本一の星空」として知られる長野県・昼神温泉で2つの旅館を経営。近年ナイトツアーが好調  
フロント業務と連動させたクラウド型経理システム導入で経理業務効率化・経営の見える化を実現

## 組織概要

所在地：長野県下伊那郡阿智村智里503-294（湯多利の里 伊那華）  
 設立：昭和45年2月（旅館開業は昭和62年）  
 従業員：102名  
 URL：http://www.inaka-hirugami.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

導入後

3名

1.5名

経理業務要員数

## IT導入の きっかけ

経理担当者の退職が重なり業務負荷が増大  
IT導入による経理業務の効率化に取り組む

- これまでは2つの旅館の経理情報をプリントアウトし、それを手作業で会計システムに入力していたことで時間がかかっていた。
- 経理担当者の退職が重なったことで後任の担当者の業務負荷が増え、連日の超過勤務も発生するようになった。
- 税理士事務所に相談したところ、フロント業務のシステムともデータ連携が可能な最新版のクラウドサービスを紹介してもらった。あわせてIT導入補助金を活用できることも分かり導入を決断。



## 取組みの内容

クラウド型会計ソフトへの移行とフロント業務システムとの連携

- クラウド型の会計ソフト「FX4クラウド」を導入した。従来別々に機能していた会計システムとフロント業務システムを連携させた。
- <導入の進め方>
- 2週間程度かけて導入テストを行い、データ連携時の勘定科目などのチェック・修正を行った。
  - フロント業務システムとの連携については異なるシステムインテグレーター間で調整を行い、スムーズな連携を実現。



## 効果

従来3名で行っていた経理業務を1.5名でできるようになり、超過勤務もゼロに！

- クラウドサービスによって、どの拠点にいてもいつでも会計情報をチェックできるようになり、「経営の見える化」が大きく進展。
- フロント業務システムとの連携が実現し、手入力の手間がなくなったことで、人的ミスが大きく減少。
- 仕訳や費用配賦などもパターン化して自動化されるため、業務の標準化も進んだ。
- 従来、経理担当者3名で行っていた業務を、新システム導入後は社員1名とパート1名の計1.5人で行うことができるようになり、超過勤務もなくなった。



## ITツール

FX4クラウド

メーカー

株式会社TKC

支援事業者

TKC全国会

コミュニケーション

給与

決済

顧客管理

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

予約



ホテルやスキー場、フィッシング&ボートパークなどを持つ複合リゾート施設  
複数の宿泊予約サイトへ一括掲載できるツールの導入により、関連業務に要する時間が4割以下へ

### 組織概要

所在地：新潟県胎内市夏井1191-3  
設立：平成21年  
従業員：102名  
URL：http://royal-tainai.jp/

### 数字でみるIT導入の効果

導入前

20時間

導入後

7時間

宿泊予約サイトへの登録業務時間（月あたり）

### IT導入の きっかけ

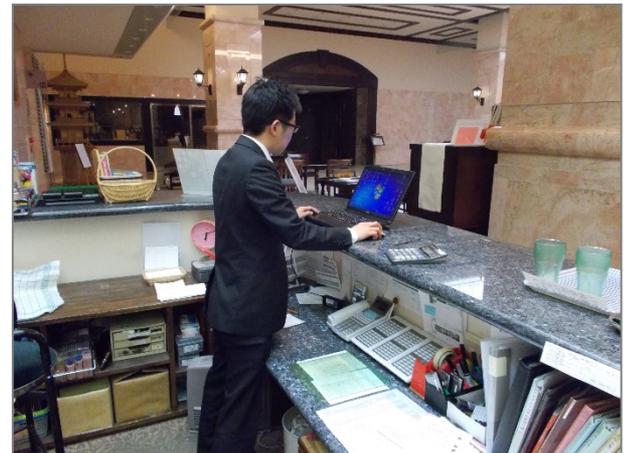
複数の宿泊予約サイトへの登録に手間と時間がかかり、業務効率化を図るためツールを探していた

- これまでは宿泊予約サイト毎に、宿泊プランを手作業で登録していた。
- 宿泊サイト毎に操作画面が異なり、情報の他、写真も1件ずつ登録が必要だったので多くの時間がかかっていた
- 業務効率化を図るためITツールを探していたタイミングで支援事業者から営業のアプローチがあり、補助金も活用できることから導入を決断。

### 取組みの内容

宿泊予約サイトへ一括登録できるシステムを導入

- 複数の宿泊予約サイトへの登録を一括でできるシステム「かんざしクラウド」を導入した。
- <導入の進め方>
- 運用開始前に支援事業者から担当者へ個別教育を2-3日かけて実施した。



### 効果

従来3名で行っていた経理業務を1.5名でできるようになり、超過勤務もゼロに！

- 従来3つの宿泊予約サイトへ登録していたが、システム導入後は6つのサイトへ拡大。
- 登録する宿泊予約サイトは拡大したが、業務負担は軽減した。
- 担当者の業務時間が、以前は月平均で約20時間ほどだったが、現在は約7時間程度に減少。
- 業務効率化により生まれた時間を営業活動などの業務に割くことができるようになった。
- 今後は、売上拡大に向けて認知度を高めるために、導入したITツールの活用を進め、宿泊予約サイト数を増やしていく予定。

### ITツール

かんざしクラウドシャシーンEA

メーカー

株式会社かんざし

支援事業者

株式会社かんざし

コミュニケーション

給与

決済

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

●

予約

●



ロイヤル胎内パークホテル

Royal Tainai Park Hotel

1200年の歴史を持つ湯村温泉にあり、お城造りの外観や高いおもてなし、地元産品料理を特徴とする温泉旅館  
既存の予約管理システムのバージョンアップにより、予約情報のタイムリーな共有とペーパーレス化が進展

## 組織概要

所在地：兵庫県美方郡新温泉町湯1269  
 設立：昭和42年  
 従業員：91名  
 URL：http://www.asanoya.co.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入後

▲20%

紙の削減率（別の施策の効果も含む）

## IT導入の きっかけ

予約情報の部門間共有を紙で行っており、タイムリーで正確な情報伝達が課題だった

- 予約管理システムは導入していたものの、予約情報の各部門への伝達を紙で行っていたため、タイムリーな情報共有ができず、古い情報をもとに業務を行ってしまうケースも発生していた。
- 最新の予約情報をスムーズに各部署へ伝達・共有するため、他社の口コミも参考に既存システムのバージョンアップを検討。
- 支援事業者（メーカー）に問い合わせたところ、バージョンアップとあわせてIT導入補助金活用の提案を受け、導入を決断。



## 取組みの内容

既存の予約管理システムのバージョンアップにより、予約情報のタイムリーな部門間共有を目指す

- 最新の予約情報をリアルタイムで共有するため、既存システムのバージョンアップ（支配人くん サイトコントローラ連携）を導入。
- <導入の進め方>
- 予約と会計部門の課長がリーダーとして支援事業者とカスタマイズ内容を詰め、各部門と業務の調整を行った。一部の部門から反発が出たものの社長が説得。
  - メーカーによるレクチャー（予約係リーダー）の後、同リーダーが各部門の代表者に運用方法の説明を行った。



## 効果

最新の予約情報の共有にかけていた時間と労力が減少するとともにペーパーレス化も進展

- 導入にあたっては、一部の現場から反発が出たが、運用開始後は便利さを実感できたことから不満の声は出ていない。
- 現場のスタッフが最新情報を必要な時に閲覧できるようになり、情報共有にかかる労力と時間が減少した。常に最新の情報を確認できることで対応ミスも減らすことができた。
- 紙の配布・処分が不要となり、その紙の情報が最新であるかどうか現場のスタッフが気を使う必要もなくなった。
- 今回のバージョンアップとテレビ番組表配布の廃止の効果により、全社の紙の総使用量が20%も減少した。



## ITツール

支配人くん サイトコントローラ連携

メーカー

株式会社クリップサイト

支援事業者

株式会社クリップサイト

コミュニケーション

●

給与

決済

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

●

予約

●

# 有限会社仙景（ホテル仙景）

宿泊

箱根湯本にある温泉旅館。15部屋それぞれが異なる趣きの、ゆっくりと過ごせる和風旅館  
予約管理システムの導入によって手書き業務が減少し、ミスの減少と業務効率化を実現

## 組織概要

所在地：神奈川県足柄下郡箱根町湯本592  
設立：昭和40年  
従業員：27名  
URL：http://www.senkei.net/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

30分

導入後

5分

部屋割り変更作業時間

## IT導入の きっかけ

紙と手作業で予約管理・部屋割りを行っていたため、業務が煩雑でミスも発生していた

- 予約業務を全て手書きで行っており手間がかかっていた。宿泊予約サイトからの予約が増えるにつれ、予定変更やキャンセルも頻繁に発生するようになり、ミスも発生していた。
- 業務負荷の軽減とミス防止のために、以前ITツールを導入したものの失敗した経験があった。知り合いから紹介された支援事業者からITツールとIT導入補助金の紹介を受け、カスタマイズの柔軟性の点で導入を決断した。

## 取組みの内容

過去の経験を踏まえ、ツールと業務のマッチングや推進体制を明確化し、予約管理システムを導入

- クラウドサービス型会計ソフト「はなぶさDirect 2ライセンス」を導入し、会計システムとフロント業務システムを連携させた。  
＜導入の進め方＞
- 以前の失敗経験を踏まえ、ITツールの機能と自社業務のマッチング確認に時間をかけ、不足している機能を要望。業務にあわせたカスタマイズを行いつつ、徐々に移行を進めた。
- 若女将が導入・推進リーダーとして導入スケジュールや問題発生時の対応を担当。教育は支援事業者が泊りがけで実施した。

## 効果

手書き業務の減少により業務時間が短縮。部屋割り変更作業は30分から5分に短縮された。

- 部屋割りをはじめ、手書きで行っていた業務が減少した。
  - PC画面上で簡単に作業できるようになり、業務量の減少の他、ストレスやミスも減少するなど負担軽減にもつながった。
  - 部屋割りの変更作業が、30分から5分程度に短縮された。
  - 紙の消費量が減少し、書類の保管スペースも不要になった。
- ※順次移行を進めているため、現在（2019年3月）は業務内容で8割程度、業務量で見ると6割程度が移行している状況。



ホテル 仙景  
HOTEL SENKEI

## ITツール

はなぶさDirect 2ライセンス

メーカー

株式会社ナバック

支援事業者

株式会社ナバック

コミュニケーション

●

給与

決済

●

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

予約

●

1950年の創業以来、味や素材、製法にこだわった健康と自然志向の味噌・麴を提供  
ネット注文や社内業務との連携機能を持つ販売管理システムの導入により業務効率化を実現

## 組織概要

所在地：岡山県総社市美袋1825-3  
設立：昭和25年  
従業員：21名  
URL：http://marumikouji.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

2~3  
時間

導入後

0時間

繁忙期の残業時間（1日あたり）

## IT導入の きっかけ

既存の販売管理システムはネット注文や業務連携  
に対応できず、非効率でミスも発生していた

- 既存の販売管理システムは、インターネットからの注文対応や社内の業務連携をカバーできていなかったため、転記や手書き作業が発生し、業務効率性や人的ミスのリスクが課題だった。
- 今回導入した販売管理システムは、以前から導入を検討していたが、同社の要望とシステムの機能面・コスト面の折り合いから足踏み状態となっていた。その時期に、支援事業者（メーカー）からIT導入補助金の存在を教えてもらったことが導入を後押しするきっかけとなった。

## 取組みの内容

当社の要望を満たすためカスタマイズが柔軟に行  
える販売管理システムを導入

- 上記課題に対応し、カスタマイズの柔軟性も兼ね備えた「info-Logi販売管理」を導入。
- <導入の進め方>
- 平成29年1月に導入準備を開始。翌年3月頃に既存システムと並行稼働開始、同年12月に新システムへ移行。
  - 当初は推進リーダーと支援事業者（メーカー）で導入準備を進めていたが意思疎通がうまくいかず、途中から社長も支援に入った。同時期にITコーディネーターに相談し、有効なアドバイス（意識的に論点整理・要件整理を行うこと）をもらった。



## 効果

手書き業務が激減してほとんど残業がなくなった

- 手書きの業務が激減した。これまでは繁忙期に毎日2~3時間の残業が生じていたが、新システム移行後は残業がほぼなくなった。
- システムの災害対策面でも効果を発揮した。平成30年7月に発生した豪雨による水害で同社も被災したが、当時は並行稼働のため、データをクラウド上にある新システムに移行していたため、速やかに業務を再開することができた。

## ITツール

### info-Logi販売管理

メーカー

インフォポート合同会社

支援事業者

インフォポート合同会社

コミュニケーション

●

給与

●

決済

●

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

●

財務・会計管理

●

販売・店頭

●

予約

●

自然に学ぶ味噌づくり

①まるみ麴本店

# 有限会社レヴュー

成田駅前のコンタクトレンズ専門店。スピード対応やサービス強化等により大手との差別化を図る人口流動の激しい同エリアにおいて、新規顧客獲得のためにホームページを開設し、新規顧客が30%アップ

## 組織概要

所在地：千葉県成田市花崎町814  
 設立：平成11年  
 従業員：2名  
 URL：http://www.purecon.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入後

30%

新規顧客増加率

## IT導入のきっかけ

人口流動の激しいエリアに立地するため、新規顧客獲得に向けた情報発信の必要性を認識

- 同社が立地するエリアは人口流動が激しく、新規顧客の獲得のためにはホームページによって認知度を高める必要があると考えていた。
- 今回導入したITツール（ホームページ作成支援ソフト）は、以前からつきあいのあった支援事業者（リコージャパン）からの紹介で検討を進めていた。他の選択肢として外注も検討したものの、自分で簡単に更新できることと、同社からIT導入補助金の情報を得たことで導入を決断した。



## 取組みの内容

ホームページ作成ソフトを導入し、自社のホームページを作成

- ホームページ作成ソフト（DSBホームページ活用ソリューション）を導入し、ホームページを作成。
- <導入の進め方>
- 社長とメーカー（ディーエスブランド社）で打ち合わせを2回程度行い、メーカーがホームページを構築。
- ホームページの素材収集やイメージ検討にかかった作業は1日~2日程度。
- 更新作業は社長が行っている（更新頻度を高めることが課題）。



## 効果

ホームページ開設により新規顧客が30%アップ  
 ユーザーの分析によりニーズの把握も可能に

- ホームページを開設したことにより問い合わせが増え、平成29年度は新規顧客145名の23%にあたる34名の来店動機がホームページによって当店の存在を知ったことによるものだった（見方を変えるとホームページ開設によって新規顧客が30%アップしたことになる）。
- 副次的効果として、ホームページにアクセスしたユーザーがどのページを重点的に見ているのか等、ユーザーの動きを確認することで、ニーズの高い商材をつかめるようになった。
- ★ 今後はさらにホームページの集客力を高めるため、タイムリーな更新と「お客様が知りたい情報」を掲載し訴求力を高めることが課題。



## ITツール

## DSBホームページ活用ソリューション

メーカー

ディーエスブランド

支援事業者

リコージャパンコンソーシアム

コミュニケーション

●

給与

決済

顧客管理

原価・業務管理

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

●

予約

●

創業100年以上の歴史を持つ米穀卸売会社。県内初の無洗米の製造販売など、時代に応じた挑戦を続けているホームページの刷新によって会社の認知度・イメージが向上。ホームページ経由で商談が入るようになった

## 組織概要

所在地：群馬県前橋市上大島町182-54  
 設立：大正3年（1914年）5月  
 従業員：23名  
 URL：https://wakasa-rice.co.jp

## 数字でみるIT導入の効果

導入後

2倍

ホームページアクセス数（推定）

## IT導入のきっかけ

以前のホームページは開設以降更新されておらず、必要な情報提供・発信機能を果たしていなかった

- 以前のホームページは2003年の作成以降更新を行っておらず、情報が古い上にスマートフォンへの対応もできていなかった。
- 商品情報発信や就活生への情報提供等、ホームページに期待する機能を果たせていないことから、ホームページの刷新を検討していた。
- コピー機で取引のあった支援事業者（リコージャパン）のセミナーで今回導入したITツールを知り、IT導入補助金の情報も得ることができた。外注（メーカーによる製作）と内製（更新は自社）の良いところどりができると考え、導入を決断。

## 取組みの内容

ホームページ制作ツールにより、ホームページを刷新。SNS連携やスマートフォン対応も可能に

- ホームページ制作ツール（DSBホームページ活用ソリューション）を導入し、ホームページを刷新（初期ホームページ制作はメーカー、更新作業は自社）した。
- <導入の進め方>
- 導入は、総務部長とメーカー（ディーエスブランド社）で進めた。
  - 以前のホームページの情報が古いため、3ヶ月程度かけて商品写真や各種情報を収集・整理し、情報を全て刷新した上で公開した。



## 効果

会社の認知度・イメージが向上。ホームページからの問い合わせで商談が入るようになった。

- ホームページで最新情報を伝えることができるようになり、会社のイメージアップにつながった。
- SNS連携によって会社の認知度向上につながった。
- ホームページからの問合せにより、大学や病院、県外の個人のお客様などからの商談も入るようになった。
- ホームページの会社情報をプリントアウトすれば会社案内として使用できるため大量印刷が不要になり、コストも最適化された。
- ホームページへのアクセスの約半数がスマートフォンとなっていることを踏まえると、アクセス数は以前の倍以上になったと推測される。



## ITツール

## DSBホームページ活用ソリューション

メーカー

株式会社ディーエスブランド

支援事業者

リコージャパンコンソーシアム

コミュニケーション

●

給与

決済

顧客管理

原価・業務管理

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

●

予約

●



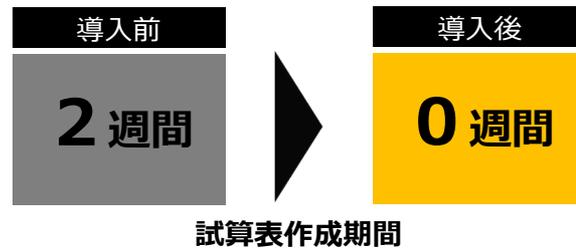
# プラス・スポーツ株式会社（プラス・スポーツ学童クラブ）

野球・サッカー・ダンスなどのスポーツ教育をベースとした民間学童保育施設を運営  
 会員数の拡大に伴う業務負荷軽減のためITツールを導入し、業務時間短縮と経営情報のタイムリーな管理を実現

## 組織概要

所在地：東京都足立区千住中居町7-12  
 設立：平成25年  
 従業員：13名  
 URL：https://www.plussports.jp/

## 数字でみるIT導入の効果



## IT導入のきっかけ

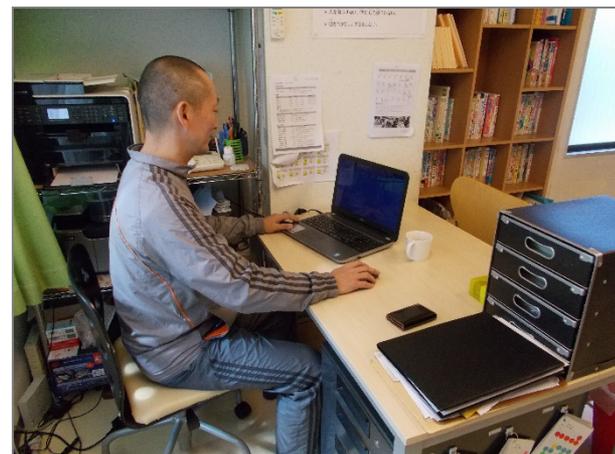
EXCELによる経理処理をしていたが、会員数拡大に伴う業務負荷軽減のためITツール導入を決断

- 起業後、経営を把握しておくために代表者自ら経理事務をしていたが、この先会員数の拡大していくとEXCELでの経理処理に限界があることを認識しており、ITツール導入を検討していた。
- 会員数が順調に増えていく中、起業時にお世話になった会計事務所に相談し、ITツールとIT導入補助金の提案を受けた。
- ITツールのみならず導入時の支援を受けられることが決め手となり、導入を決断。

## 取組みの内容

Excel管理から会計システムへ移行  
 導入初年度は入力業務の大半を会計事務所が代行

- Excel管理から会計システム（会計・給与計算free（3名）業務改善コンサルセット）へ移行
- <導入の進め方>
- 導入初年度は、設定の他、入力業務の約8割を会計事務所に依頼。
  - 2年目は逆に入力業務の8割を代表者が行うようになった。
  - 現在は、ツールの機能をほぼ習得し、入力はもちろん、試算表も出せるようになった。



## 効果

経理業務の負荷軽減と時間短縮により、タイムリーな経営情報管理を実現

- 記帳や経理処理が楽になるとともに、試算表もすぐに出せるようになったことでタイムリーな経営情報の管理が可能になった。
  - 記帳業務が、クレジットカードやオンラインバンキングとの自動連携機能等によって効率化したことで確実に短縮された。
  - これまでは、半期に一度、試算表の作成を会計事務所に依頼しており、約2週間かかっていたが、今ではすぐ出せるようになった。
- ★今後は、ITツールを利用した業務効率化と管理ノウハウの移転を進めていく予定。



## ITツール 会計・給与計算free（3名）業務改善コンサルセット

メーカー	株式会社freee			
支援事業者	株式会社freee			
コミュニケーション		給与 ●		決済
顧客管理	●	原価・業務管理 ●		人事・シフト
財務・会計管理	●	販売・店頭		予約



**+SPORTS**  
 プラス・スポーツ学童クラブ

平成29年開園の0歳児～3歳児を対象とした小規模認可保育園  
開園準備段階から事務の効率化のためITツール活用を検討。段階的導入で業務効率化を実現

## 組織概要

所在地：京都府京都市伏見区京町南8-101-1  
設立：平成29年  
従業員：10名  
URL：https://asuka.innate-hoiku.jp/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

導入後

開園後と同時の導入のため  
定量効果の比較数値なし

## IT導入の きっかけ

開園前より事務の効率化を視野にITツール活用を検討。他の保育園経営者からの紹介で導入を決断

- 開園準備段階より、子どもとの関わり以外の事務（保育記録、計画表、健康チェック、おたより等）の多さを知り、効率化のための策を検討していた。
- 他の保育園経営者からITツール及びIT導入補助金の紹介され、メーカー及び支援事業者の説明を受けて課題解決のイメージができたこと、補助金を活用することで途中で挫折するリスクを抑えられるとの考えから導入を決断。

## 取組みの内容

クラウド型の保育園業務支援システムを導入  
職員の抵抗感を軽減するため順次運用を拡大

- クラウド型の保育園業務支援システム「コドモンシステム」を導入  
＜導入の進め方＞
- ITツールに抵抗感を示す職員が少なくなく、まずは園長と担当者2名が、機能や操作方法について学んだ上で職員にレクチャーした
- ITツールの一部の機能からスタートし、時期を設定して徐々に使用機能を広げていった
- ITツールを使う業務プロセスを整理し、保育士、事務スタッフの分担を明確にすることで、全体の業務の負荷が低減できるようにした



## 効果

アプリを通じた情報発信が保護者から好評  
業務効率化により、子どもに接する時間が増えた

- 保護者からはアプリを通じて園での様子をより知ることができるようになったと好評。
- 保育士は、記録や保護者への連絡の容易さ、過去の記録を探す手間の減少等、ツール導入による業務負荷軽減効果を実感。
- 紙の使用を抑えられるため、コピー・インク代等の節約につながった。
- 単純業務と専門業務を分担化することによって業務が効率化した（結果的に残業の減少にもつながった）。
- 業務効率化により、子どもに接する保育時間（コンタクトタイム）が増加した。

## ITツール

コドモンシステム・ソフトウェア  
(基本機能+シフト作成) 導入支援付き

メーカー 株式会社コドモン

支援事業者 株式会社スパインラボ

コミュニケーション

給与

決済

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

●

財務・会計管理

販売・店頭

予約



イネイト

合同会社イネイト保育会

豊かな感性と個性を伸ばし、元気で明るい子を育てることを目標に掲げ、幼保一体型の認定こども園を運営  
社会福祉法人会計の制度改正と連動した会計システムへの移行により、経理業務の飛躍的な効率化を実現

## 組織概要

所在地：福井県あわら市下番7-1  
 設立：平成18年  
 従業員：24名  
 URL：http://honjyo.hp.gogo.jp/pc/

## 数字でみるIT導入の効果

導入前

2日

導入後

0.5日

月次振込業務所要日数

## IT導入の きっかけ

旧会計ソフトは会計制度改正に十分な対応ができておらず、業務効率面で課題を抱えていた

- 以前利用していた会計ソフトは、社会福祉法人会計の制度改正に十分に対応できておらず、帳票を手書きで修正したり、伺い書を別途Excelで作成する必要があるなど、業務効率面で課題を抱えていた。
- 税理士事務所から、上記課題解決が期待できる会計ソフトとIT導入補助金を紹介された。
- 業務効率の向上、税理士事務所との連携強化といったメリットに加え、補助金も活用できる事から導入を決断。

## 取組みの内容

会計制度改正に対応し、給与システムとの連動や振込処理も可能な新会計ソフトを導入

バージョンアップが無償で、給与システムと連動でき、振込処理も可能な会計ソフト（社会福祉法人会計DB+HP）を導入した。

<導入の進め方>

- 導入（ソフトウェア提供、サポート）は税理士事務所が行い、法人内への導入教育は、内部職員で行った。ソフトウェアの問い合わせ窓口を税理士事務所に一元化した。
- 3月の導入後、新年度がスタートする4月1日から運用を開始。会計制度改正の時期にあわせたタイミングで移行することができた。



## 効果

月次の振込業務が2日から0.5日へ短縮  
 年末調整業務が2.5日から0.5日へ短縮

- 以前の会計ソフトと比べ、迅速に制度改正に対応できるようになり、法令遵守面からも書類の正確性が向上した。
- 伺い書と振込み処理の一元化により、月次の振込業務が2日から0.5日に短縮した。
- 年末調整の電子化により郵送業務などがなくなった結果、2~3日かかっていた関連業務が、0.5日に短縮した。
- 今回のITツール導入とセットでホームページも刷新し、サービス面も強化できた。

## ITツール

## 社会福祉法人会計DB+HP

メーカー

株式会社TKC

支援事業者

TKC全国会

コミュニケーション

●

給与

●

決済

●

顧客管理

●

原価・業務管理

●

人事・シフト

財務・会計管理

●

販売・店頭

●

予約

同社の事業所内保育園として開設し、平成27年より認可保育園へ移行  
 保育園独自のホームページの開設後、入園希望者の割合が向上するとともに写真提供業務の負荷が軽減

## 組織概要

所在地：長崎県長崎市葉山1-28-15-3F  
 設立：平成23年（保育園設立）  
 従業員：12名  
 URL：http://bambino-hoikuen.jp/

## 数字でみる当施設の指標

労働生産性推移

14.3%

後年報告資料より

## IT導入のきっかけ

保護者や入園希望者に向けた情報発信手段として  
 保育園独自のホームページ開設を検討

- 以前は当園独自のホームページがなく、同社のホームページの中に情報掲載していたため、当園の方針や保育内容、子供たちの園での様子などを十分に伝えることができていなかった。
- 知り合いの事業者からITツールとIT導入補助金を紹介され、支援事業者（リコージャパン）の展示会で補助金の詳しい説明を受けた。機能面の他、補助金も活用できることが後押しとなり導入を決断。



## 取組みの内容

自分達で更新ができ、レイアウトや構成変更も可能なホームページ作成ソフトを導入

- 操作が簡単で自分達で更新ができ、レイアウト変更等も可能なホームページ作成ソフト「DSBホームページ活用ソリューション」を導入。
- <導入の進め方>
- 同社とITツールのメーカー（ディーエスブランド社）で導入を進めた。
  - 社長と岩木園長が内容・構成・デザインを検討し、メーカーとのやり取りは、岩木園長が行った。
  - 平成29年10月から準備を開始し、翌年1月に公開。
  - 運用においては、更新日ごとの担当者を事前に決めておき、更新作業を仕事として組み入れたことで滞りなく更新ができています。



## 効果

保護者からの評判もよく、当園を第一希望とする  
 入園希望者の割合も増えた

- 園独自のホームページは保護者からの評判がとても良い。
- 当園を第一希望とする入園希望者の割合も増えており、入園を検討している保護者からの評価を高いことが推察される。
- 園と保護者双方にとって負担が大きかった写真提供業務がホームページを通じて簡単にできるようになり（デジカメで撮った写真を個別専用サイトにアップロード）、手間のかかる作業や手続きが不要になったことから園も保護者も互いに楽になった。



## ITツール

## DSBホームページ活用ソリューション

メーカー

株式会社ディーエスブランド

支援事業者

リコージャパンコンソーシアム

コミュニケーション

●

給与

決済

顧客管理

原価・業務管理

人事・シフト

財務・会計管理

販売・店頭

●

予約

●